

オープンハウスの結果について

1. 実施概要	1
2. 展示パネル	2
3. パンフレット	2
4. 来場者アンケート	3

1. 実施概要

実施概要は次のとおり。

表 実施概要

実施目的	市民に次期多摩市交通マスタープランの内容を周知し、「施策・事業の優先度や改善点」等を市民目線から確認するために、オープンハウスを実施した。
実施方法	市内各地域の中で、来訪者が多い施設などでパネル展示を行い、来場者に対して説明を行う。説明後にアンケート調査へのご協力を依頼した。
実施場所・実施日時	実施場所の案は下記のとおり。市内3か所で各1日ずつ実施予定。公共交通利用者（通勤・通学者）の声も収集するため、15時～20時の実施とした。 ○多摩センター・唐木田地区 場所：多摩センター駅前（ペDESTリアンデッキ上） 日時：令和7年9月26日（金）15時～20時 ※日没後（17時30分頃）は、駅前ロータリーで実施 ○聖蹟桜ヶ丘地区 場所：関戸公民館7階 ギャラリー 日時：令和7年9月29日（月）15時～20時 ○永山地区 場所：グリナード永山2階 催事スペース（どんぐり広場） 日時：令和7年9月30日（火）15時～20時
対象者	地域住民 ※自由参加
作成資料	・次期多摩市交通マスタープランについて（パネル展示） ・次期多摩市交通マスタープランについて（配布用パンフレット） ・来場者アンケートパネル ⇒施策事業のうち重視してほしいもの、改善点を回答してもらう
留意点	・パネルの内容は端的に整理する。 ・パネルの内容をパンフレットにまとめ配布する。 ・内容が視覚的に伝わるように図表を多く配置する。

2. 展示パネル

パネル構成および掲載内容は、下記のとおり。

パネルサイズは A0 サイズ（118.9cm×84.1cm）とした。

No.	タイトル	掲載内容
1	オープンハウスの趣旨	○オープンハウスの趣旨 ○展示内容
2	多摩市の移動に関する現状	○市民および来訪者の移動状況 ○公共交通ネットワーク網および利用状況
3	多摩市の公共交通が 目指す将来像	○上位・関連計画 ○多摩市の公共交通が目指す将来像
4	計画の目標	○目標①～④
5	目標達成に向けた課題	○広域交通に関する課題 ○幹線交通に関する課題 ○地域密着型交通に関する課題 ○交通結節点に関する課題
6 7 8	課題解決に向けた取組み	○施策・事業
9	ミニバスの再編について	○ミニバスの現状・ミニバス再編の方向性
10	ミニバスの再編について	○ミニバス再編案

3. パンフレット

パネルの内容を簡易製本（A4 サイズまたは B5 サイズ・中綴じ製本）したものを配布した。

4. 来場者アンケート

4-1 把握項目

来場者に対して、口頭による意見聴取やアンケート用紙への記入によるアンケートを実施し、下記内容を把握した。

表 把握項目

把握項目	設問・選択肢	意図
施策・事業の 妥当性・重要度	【設問1】 実施事業（パネル No.6-8）についてお聞きします。 実施事業のうち、あなたが重要だと思ふものにシールを貼ってください。	実施事業について、生活者目線での妥当性・重要度を把握する。 シール枚数を踏まえ、実施事業の優先順位検討に活用する。
施策・事業の 改善点	【設問2】 実施事業（パネル No.6-8）についてお聞きします。 実施事業をもっとよくするためのアイデアや改善点を教えてください。	施策事業の改善点やアイデアを収集する。
ミニバスの再編 について	【設問3】 ミニバスの再編について、ご意見等がございましたら、教えてください。	ミニバスの再編について、利用者目線での意見を把握する。

来場者アンケート

問1 次のうち重要だと思う事業にシールを貼ってください。

事業1 ○○


事業2 ○○


事業3 ○○


問2 ●●についてのアイデアを自由にご書いてください。（既出のアイデアでも構いません。）

したい

したい

したい

 15 歳未満

 16 歳～64 歳

 65 歳以上

図 アンケートパネルのイメージ

4-2 実施結果

4-2-1 来場者数

3日間の来場者数は、下記のとおり。

表 来場者数

場所	多摩センター駅	聖蹟桜ヶ丘	永山
パンフレット配布数	180 枚	39 枚	246 枚
来場者数（推計）	約 300 人	約 50 人	約 350 人

1 日目（多摩センター駅前）



2 日目（関戸公民館 7 階）



3 日目（グリナード永山どんぐり広場）



図 当日の様子

4-2-2 アンケート結果（概要）

アンケート結果および計画書への反映方法は次のとおり。

表 結果概要

主な意見		計画書への反映
問1	事業3（公共交通の担い手確保・環境整備）、事業4（ミニバスの再編）に回答が多く集まった。	結果を踏まえながら、優先的に実施する事業を重点事業として設定した。
問2	団地の空きスペースを活用して、カーシェアを導入できないか。	事業6（マイクロモビリティの導入検討）導入場所の例として、団地空きスペースを活用する旨を追記。
	乗り継ぎ時には、運賃が高くないことが重要ではないか。	事業7（公共交通同士や多様な移動手段との連携強化）の取組内容に「乗継割引の検討」を追記。
問3	（意見詳細は次ページ以降を参照）	（今後のミニバス再編等に活用）

4-2-3 アンケート結果（詳細）

【問1】重要だと感じた事業

- 事業3（公共交通の担い手確保・環境整備）、事業4（ミニバスの再編）に回答が多く集まった。
- その他、事業7（公共交通同士や多様な移動手段との連携強化）、事業8（公共交通の利用促進）についても一定の回答が集まった。

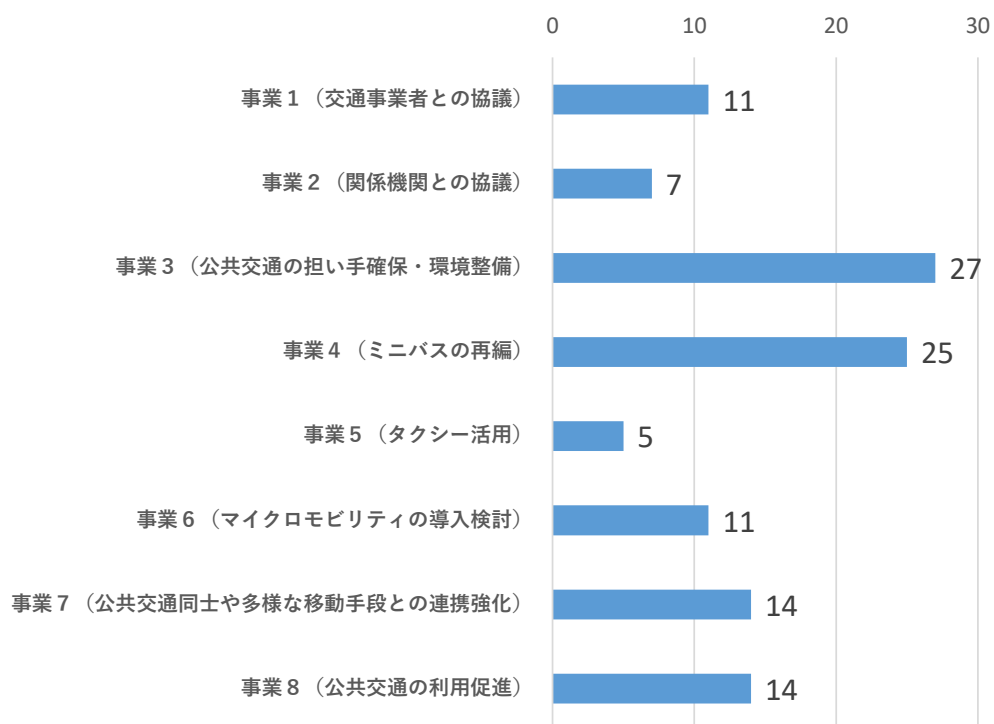


図 重要だと感じた事業

【問2】事業に対する意見や改善アイデア

いただいたご意見
・乗り継ぎ時には、運賃が高くなることが重要ではないか。 ・団地空きを駐車スペースを活用したカーシェアの取り組みを進めて欲しい。 ・路線バス同士のダイヤ調整・割引が必要だと思う。 ・路線バスとミニバスの乗り継ぎしやすくできないか。 ・運行事業者ごとに共通定期券があればよいと思う。例：京王なら電車、バス、タクシーなど ・遊歩道からバス停に降りるのが大変なので、コミセンなどのエレベーターを活用できないか。 ・事業3については拘束時間も長く、給料も高くないので、正直なところ、国から補助をもらう流れを構築しないと難しい。自動運転技術については、大型に適用するのは技術的にもまだまだ不安が多く、導入することには賛同できない。 ・乗務員確保に向けては、ドライバーの収入UPが重要だと思う。 ・利用者側のマナーアップすることで運転士さんが働き易くなるのではないかと個人的には、降車時にありがとうございますと言葉にして居ります。良いことは友人にも伝えていきます。クレマーにはならない様に気をつけています。 ・運転手の給与をアップさせる。都や国に補助してもらおう。高齢化でバス便は外出に大事。もっともっと充実させてほしい。 ・運転手さんの給料を都バス並に上げて下さい。 ・多03系統は、回送距離が長く、運行効率が悪いのではないかと。回送時間を実車にすることで運行効率化が図れないか。 ・市役所にアクセスしにくいので、路線バスを見直せないか。 ・ミニバスの入口と出口との間が広いと、植栽の間が悪い。 ・夏の暑さ対策をバス停に求めたい(ミニバス含め) ・ダイヤの间隔が長いため、利用したくても車に頼る人もいると考えられる。車が使えない人は、ミニバスがなくなると外出を控えてしまうのではないかと。 ・利用者、行政、事業者すべての人の当事者意識が大切だと思う。それぞれが無理せずできることを続けることが大切だと思う。 ・バスの運転手の人員不足は運転手の待遇が悪いことが大きな原因だと思います。多摩市で運転手を確保し、委託会社に派遣することはできないでしょうか。 ・一日乗車券対応も考えてるようですが、料金が健常者の大人向けで障がい者割引を使う人間にとっては、あまり意味がないと思う。子供や障がい者向けの日乗車券のようなものも欲しい。無理を承知で、都も巻き込んで、都営交通も参加させてもよいと思う。 ・タクシーの団地内駐車場確保は初めて知りました。常時、タクシーがその場に無いとしても駐車場として駐車している事があれば利用し易くなるのではないかと。(常時、停車が望ましいが) 乗務員確保が最重要である事の解消につとめていただきたいが、タクシー(団体)とミニバスの共用で路線確保、運転回数の確保も考えて欲しい。外国人の問題がとやかく言われるが、労働力の確保(運転手の確保で問題が解決に向うならば)が可能ならすすめて欲しい。 ・モニターを付けてもらえると嬉しい。 ・シルバーパスの運用を検討してみる。ミニバスの利用者はほとんどがシルバーパス利用者なので、収入(利用者)が見えづらいのではないかと。 ・買物など、日中の利用する時間帯に便数の増便をしてほしい。

- 貝取、豊ヶ丘の名前が付いたバス停が多くわかりにくい。地藏堂はどこの地名かわからない。
- 若い世代をバスに乗ってほしいと説明の人から言われたが、子どもが喜んで乗るイベントなど市民からも募ってほしい。
- 本数をふやして下さい。
- 東京都との交渉が必要でしょうが、都バスを走らせるということも考えていいのでは。多摩市に住む人も都民です。
- バスの本数がもう少し多ければ…。
- 事業者との話し合い。バス利用者を増す。シルバーパスの都から補助金等を出してもらおう。
- 愛宕ルート of 最終バス 17:10 は早すぎる。高齢になると駅から歩き段階での移動は厳しい。ショッピングセンターまで距離を伸ばす。＜京王＞ステップ乗降りしやすく親切に。スライドステップに変える。車イスでも乗れるようにしてほしい。
- 幼稚園、保育園送迎バス運転手との連携。
- ミニバスをもっと活用できるように、CM みたいなものを流したい。SNS を利用する。
- オープンハウスを開催して頂いて嬉しいし、次開催するまでに考えておきたい。
- シェアサイクルのポート(拠点)を増やしてほしい。
- 空き駐車場にカーシェアがあるだけでも親を病院へ連れていくとか楽になる。

【問3】ミニバスの再編に対する意見

いただいたご意見
・南北線が無くならなくて良かった。 ・自分の使っている区間は減らないが、減ったところの人を考えると手放しには喜べない。 ・中諏訪に住んでいるが、多摩センターに行くのが便利になるのでありがたい。 ・自転車の交通安全に取り組んで！ ・便が減ると利用者が減る ・6千万円、1億円は、決して高い額ではない ・中央図書館、もう片方にもバス停を作ってほしい ・エスティメール・サバービアも両方欲しい ・自動運転バス、昨年乗った、是非続けてほしい ・自動運転バス、昨年乗った、いつぐらいに実用化する？ ・エスティメールから永山まで朝乗っている。ちょうどよい時間がなくなってしまった。 ・鶴牧に住んでいるが、鶴牧循環があるため、ミニバスは乗っていない。 ・愛宕は階段があって大変である。他はなくなっても愛宕だけは残してほしい。 ・ドライバー不足なら、ミニバスはやめて、路線バスを維持すべきだ。せめて路線バスと同じ水準の減便はするべきだ。 ・ミニバスを続けて、路線バスがなくなったとき、ミニバスを運行できるのか。 ・南北線はいつやめるのか、当面ではなくしっかり決めてほしい。 ・ミニバスの収支率の目標はどうなっている？しっかり定めて、未達の際の対応を決めるべき。 ・愛宕は路線バスが充実している、なぜ続けるのか。 ・市の職員が大型免許を取って、京王バスに出向して支えるべき。 ・諏訪から多摩センターに直接行けるようになる。大変助かる。 ・循環路線より分かりやすくなる。昔一度だけ乗ったが、多摩センターいくのに大回りをして、1時間以上かかった。そういったことがなくなる。 ・乗り込み調査は1日では足りない。曜日別でも見た方がよい ・通勤のために使用していて、丁度良い便が無くなりそうだが、生活スタイルの変更や徒歩など代替はあるので、このような事情では仕方ないかと思う。 ・市で雇用し、好待遇でドライバー採用できないか。 ・ドライバーは社会的な問題なので、市単独では難しいとも思う。国の政策として、ドライバーの確保に向けて、待遇改善などを図るべき。 ・ドライバーは大変だと思う。ちょっと遅れただけで、文句いわれたり、クレームなど。さらに高給ではないと思うので、やりたいと思えないような社会になっていると思う。 ・東西線、南北線のどちらも、通勤で利用している人がいるので、朝時間帯の便数を増やしてほしい。 ・これまで通勤で利用していたが、再編後のダイヤでは通勤できないので、利用しなくなると思う。ほかにも困る人がいて、ミニバスが利用者の減少でなくなってしまうのか心配 ・ミニバス再編について説明の機会が足りていないと思う。もっと説明の機会を増やして市民の意見を反映させてほしい ・ミニバスの経路に市役所を増やしてほしい。高齢者が永山から市役所に行くにはのぼりで大変。 ・ミニバスの乗務員の態度が悪い。高齢者であっても人間だから、大事にしてほしい。 ・ミニバスに聖ヶ丘のあたりに運行経路を作してほしい。路線バスが減便になっていて不便

- 多摩市から乗務員に対して、もっとお金を払えば、専属でやってくれる人もいるのではないか。多摩市で難しいなら、国や東京都にも働きかけて、乗務員を確保すればいいと思う。
- 南北線は今回なくならなくてよかったが、これを維持するために利用者を楽しませるイベントなどを開催して、市で継続できる取り組みを行ってほしい。
- 運転手の問題を解決するために、自動運転バスの取り組みは必要だと思う。
- 運転手不足で減便は仕方ないと思う。京王バスには給料や待遇の見直しをしてもらって、乗務員を確保できるように頑張ってもらいたい。
- 和田方面と永山地区との交通がないので不便である。
- 今の時間のバスがなくなると交通手段がなくなります。京王の路線バスとも時間を考えて欲しい。
- 値上げして良いので、便数を増やしてほしい。東西線を使っている。
- 日中はなるべく減便しないで欲しい
- 多摩センターでの開催日に寄ると 50 分間隔のバスに乗り遅れてしまうので今日は、存続してほしいと考え、オープンハウスに参加しました。なくされると本当に困ります。
- 新しいダイヤ案を見ると、自分が使える時間がない。特に朝 9 時前は、路線バスもないルートなので不便。本数が減るとますます利用者が少なくなるのではないかな…
- 対話とコミュニケーション。ある意味多摩市は世界の最先端をいっていると思うので、高齢者の意見、現場で働く人の意見、お金を用意する人すべての意見をだしあうのが大切だと思います。
- 再編そのものは素人の私には難しすぎるが、足の確保としてミニバスの路線と運転日数の確保に何としても頑張ってもらいたい。常時利用するのではないが高齢者の外への移動を確保する為に、常に運転している事が必要。
- 豊ヶ丘 4 丁目発 8:13 のバスがなくなると通勤に使えなくなり非常に困ります。
- 毎日ミニバスを利用しているので、これからも利用出来たいのでお願い致します。1 日の生活に必要です。
- 京王バス・神奈中バスを永山 5 丁目より利用させて頂いています。各社共運転士さんの温かな対応が有難いです。永山駅まで乗り、多摩センターまではミニバス利用です。時間間隔が長くなった様ですが無くならず有難いです。車椅子の方にも丁寧な対応で感心しています。
- 東西線左回りで多摩センターから唐木田 2 丁目を利用しています。再編後の唐木田循環をもう少し先までを検討願いたい。
- 減らさないでほしい！増便をしてほしい！！高齢者の足をうばわれないために市の努力と市民の声をもっと聞いてほしい。
- 行政として公共交通拡充に注力する事が必要。再編は必要と思うが、改悪とならない様、望みます。
- 今のままで走ってもらいたい。本数減らさないでもらいたい。
- 永山駅から体育館までの時間を体育館を利用しやすい時間にして下さい。体育館利用開始 9:00-11:00 利用終了、体育館利用開始 12:30-15:15 利用終了にして下さい。
- 今以上に本数を減らさないでほしい。東西線は東西分けて便利になるのかな？
- 南北線愛宕ルートについて、高齢者が増々ふえる中、減便はして欲しくない。永山駅発センター行きはエスティメール・サバービア前に停車せず困っている。この地域は医療、買い物など多摩センターで生活している。(日常的に)ミニバス停車でタクシーを呼ばなくて済むので年金暮らしには本当に助かる。桜ヶ丘からのバスに乗るには大変な急勾配を登ら

なくてはならず杖を2本も使う方には、とても苦しい動作になる。なんとかセンター行き停車を願いたい。

- ・事前の話し合いがあったようですが、十分な周知がなかったように思う。利用者(バスに掲示したとか)の声(特に高齢の方など)をしっかり聞いてほしい。ドライバー不足は、全体で活かす。(まずは賃金の保険!!手取りを高くすること、都や国から補助をもらう等)
- ・愛宕ルートを利用していますが多摩センターに行くのに苦労しています。エスティメール・サバービア前に停車できる様をお願いしたい。
- ・若い頃は歩く事も出来ましたが、さすが80代になると歩けません。是非継続を願いたい。
- ・仕方がないと思いますが残念ですが利用させていただきます。
- ・老人は自家用車に乗るな。従って、もっとミニバスの本数を減らすのはおかしい。
- ・バスの減便はやむなし。但し、朝便の時間前倒しは、電車との乗りつぎからして再考してほしい。
- ・できるならパターンダイヤ化して欲しい。ぐりーんうぉーくに行ける(行きやすく)して欲しい。
- ・ミニバスの時間をわかりやすくしてほしい。10:00、11:00、12:00とかハンパな時間だと覚えづらい。
- ・ルートが長いと、時間のある方しか乗らない。資金面の課題と事業者の運転手不足を考えると、十年生を持たせるため、市で運転手と中型車両を保有し、タクシーとミニバスの両機能を有したシステムを考察すればよいと考えます。
- ・利用者のうち通勤利用者と日常的に利用する方々の利便性を手厚くし、運転手(公共交通の担い手)と利用者が日常的に声を掛け合う形へ自然につなげていけたらと思います。
- ・乗りつぎ割引制度をつくってほしい。
- ・できるなら、減便しないでもらいたい。存続のために市民と知恵を合わせてほしい。
- ・稲域のiバスのように短かく複数の路線で均一料金にしてほしい。
- ・本数をふやしてほしい。
- ・ミニバスを利用する小学生は無料にしてほしい。
- ・ミニバス同士の乗り継ぎ割引を検討してほしい。
- ・桜ヶ丘・和田ルートミニバスの運行便数を増して、夜の便を残して欲しい。そのかわり、シルバースバスを廃止して、収支を改善したらいいと思う。
- ・和田の住民です。ミニバスのルート維持を打ち出していただいたのは、ありがたい。本数が減ったとしても維持して欲しい。永山駅への直通ルートがないので。願わくば、市役所本庁舎では、市役所を通ることも検討願いたい。
- ・ミニバス見直しと合わせて路線バスのルートを見直せないか。
- ・バスで来たら、〇〇スーパーで割引などを検討できないか。
- ・若葉台～聖ヶ丘までのミニバスを通してほしい。
- ・東西線 諏訪2丁目の中まで入れるようにして欲しい。現在は端を通っているが、2丁目奥の方達の移動が大変そうである。”
- ・南北線含め公共交通として必要なミニバスは、みんなで存続していきたいですね。
- ・ミニバスの再編は厳しい状況の中では仕方ないと思う。
- ・ミニバスの路線バスの経路をもっと市内もうら的に運行して欲しい。
- ・乗降の動線を分けて欲しい。降車箇所を駅そばにして乗車場所を東西にするとか。一番最初の姿に戻しては。
- ・帝京大方面のバス停を少し離れた方が良い。
- ・パターンダイヤの方が使いやすいのではないか。

- 働きに出るのに使っている。
- 時刻がひんぱんに変わると大変。
- 時刻が決まったら教えて欲しい。
- 告知がなくいきなり変わるとビックリしてしまう。
- 鶴牧地区が減便になり残念。利用していた身からすると不便。
- 聖蹟まで行くと 1000 円かかってしまい負担が大きい(シルバーパスはありがたい)
- パネルの説明がわかりやすい。
- ミニバスは助かっている。(減便は仕方無いところもあるが、維持して欲しい)
- 体育館でのスクール、イベントの時間に合わせて欲しい、再編後も微妙にずれている便もある。
- 市役所行きのバス停を作って欲しい。
- ミニバスの便数を増やして欲しい。
- 桜ヶ丘の住民はあいクリニックに言っていることも多いので、桜ヶ丘ルートであいクリニック近くで降りたい。